

## PRESS RELEASE

同時発表：国土交通記者会  
国土交通省建設専門紙記者会

### オープンイノベーションによる新規事業創出を目指す 森トラストグループの新イノベーション投資戦略 始動 総額 200 億円の投資枠を設定

森トラスト株式会社（本社：東京都港区 社長：伊達 美和子）は、このたび、森トラストグループのオープンイノベーションを推進すべく、スタートアップ企業への出資や M&A の予算として、総額 200 億円の投資枠を設定し、不動産に関連する「Re-Tech」、および、観光やホテルに関連する「Hospi-Tech」を重点投資先とする、新イノベーション投資戦略を推進することとなりましたので、お知らせいたします。

森トラストグループは、2016年6月に発表した中長期ビジョン「Advance2027」において、新規投資事業やイノベーションの創出を積極的に推進する方針を掲げています。

その第一弾として、2017年10月30日に、協業や成長支援、新規事業創出を目的としたスタートアップ企業のコミュニティスペース『dock-Toranomon』を開業するとともに、イノベーションの促進強化のため、総額 200 億円の投資枠を設け、「Re-Tech」や「Hospi-Tech」を中心に直接投資を行う CVC 活動のほか、M&A やベンチャー・キャピタルへの出資を推進してまいります。

#### 森トラストグループ イノベーション投資戦略における3つの柱と取り組み

##### ①コミュニティスペースの整備 - 『dock-Toranomon』の開業-

スタートアップ企業の活動拠点『dock-Toranomon』を Crew 株式会社と共同運営し、大企業とのコラボレーションを支援する取り組みを行います。

##### ②CVC活動の推進 -イノベティブなホスピタリティ関連企業2社への出資-

- ・株式会社ファーストキャビン
- ・株式会社エアウィーヴ



今後は、観光やホテルと IT を融合させた「Hospi-Tech」だけでなく、不動産と IT を融合させた「Re-Tech」への出資も行います。

##### ③ベンチャー・キャピタルへの出資

-Spiral Ventures Japan Fund1号投資事業有限責任組合への出資-



「Re-Tech」等の不動産や物流等の従来の市場に IT を融合させたスタートアップ企業を重点投資先としているベンチャー・キャピタルの Spiral Ventures Japan LLP が組成する Spiral Ventures Japan Fund 1号投資事業有限責任組合への出資を行います。

今後も、当社グループは新コーポレートスローガン「Create the Future」のもと、イノベティブなビジネス環境の提供や投資などを通じ、様々な形でのスタートアップ企業の支援を推進することで、未来を見据えた新しい事業の創出を目指してまいります。

## ①コミュニティスペースの整備

### ■dock-Toranomon について

『dock-Toranomon』は、森トラストが日本最大級のスタートアップコミュニティ運営企業である Creww 株式会社と共同で運営するコミュニティスペースです。本施設は Creww が 2017 年 10 月より開始する共有オフィススペース運営事業「docks」の第一号施設であり、2017 年 10 月 30 日に開業予定です。スタートアップ企業と大手企業とのオープンイノベーションによる新規事業創出に関する豊富なノウハウを有したコミュニティマネージャーが常駐しており、新規事業創出支援やコラボレーションなどを促進する充実したアクセラレータープログラムを提供し、企業の成長をサポートします。

### 施設概要

名 称：dock-Toranomon

所 在 地：東京都港区虎ノ門 4-3-1 城山トラストタワー4階

延床面積：約 776 m<sup>2</sup>

区 画：(コワーキングスペース) フリーアドレス席 166 席

(プライベートオフィス) 2 人席 2 室 / 4 人席 6 室 / 5 人席 5 室 / 6 人席 2 室

(ミーティングルーム) 10 人用 2 室 / 12 人用 1 室 / 16 人用 2 室 / 18 人用 1 室

**dock**  
**Toranomon**



## ②CVC 活動の推進

### ■ファーストキャビンについて

ファーストキャビンは、「COMPACT & LUXURY」をコンセプトに、リーズナブルな価格帯でありながら、飛行機のファーストクラスをイメージした快適なキャビンスタイルホテルである『ファーストキャビン』を全国で展開。オフィスビルからホテルへ短期間でリノベーションを可能にするノウハウや独自のスタイリッシュなデザインコンセプトなど、先進的でイノベティブなビジネスモデルを強みに、これまでに全国で 14 施設を開業し、2022 年までに 100 施設にまで増やすことを目標に展開を進めており、今後更なる事業の拡大が期待されます。

### 株式会社ファーストキャビン 概要

会 社 名：株式会社ファーストキャビン

設 立：2006 年 7 月

代 表 者：代表取締役社長 きまち ただお 来海 忠男

資 本 金：11 億 9500 万円

事 業 内 容：ファーストキャビン事業の運営・  
企画、飲食事業、ビル管理事業

 **FIRST CABIN**



## ■エアウィーヴについて

エアウィーヴは「最高」の睡眠環境をサイエンスに基づき実現すること（Sleep Technology）を理念に、「睡眠研究で蓄積したデータ」、「個別身体情報を測定して分析・製品化する技術」、「企業との共同開発」を通して、イノベーティブな技術で新次元の寝具を提案。その他、スマートフォンでの睡眠の質を計測できるアプリの開発等、寝具業界の枠にとどまらず、睡眠環境や製品の進化をリードする睡眠のトータルソリューションカンパニーです。

### 株式会社エアウィーヴ 概要

会 社 名：株式会社エアウィーヴ

設 立：2004年11月

代 表 者：代表取締役会長兼社長 たかおか もとくに 高岡 本州

資 本 金：9000万円

事 業 内 容：マットレスパッド・クッション材「エアウィーヴ」の製造・販売

airweave



## ③ベンチャー・キャピタルへの出資

### ■Spiral Ventures Japan LLP および Spiral Ventures Japan Fund 1 号投資事業有限責任組合について

Spiral Ventures は、近年成長の著しい FinTech や Real Estate Tech 等にみられる、金融や不動産、物流等の従来の市場にテクノロジーを融合させたスタートアップ企業「X-Tech」を重点投資先としているベンチャー・キャピタルです。大企業とスタートアップ企業のアライアンスを戦略の核とし、両者の戦略的協業関係を築いてきた豊富な実績を有しています。

#### Spiral Ventures Japan LLP 概要

会 社 名：Spiral Ventures Japan LLP

設 立：2015年10月

代 表 者：代表パートナー おくの ともかず 奥野 友和

事 業 内 容：ベンチャーキャピタル事業



SPIRAL VENTURES

#### Spiral Ventures Japan Fund 1 号投資事業有限責任組合 概要

ファンド名：Spiral Ventures Japan Fund 1 号投資事業有限責任組合

設 立：2016年1月

ファンド規模：約 70 億円